

ちがさきし ねん めざ
茅ヶ崎市は「2050年ゼロカーボンシティを目指しています」

さとやま たい
里山はっけん隊！ 「はっけん！ ノート」



にち じ れいわ ねん がつ にち どのうび じ し ふんごろ
日 時：令和5年9月9日（土）9時～11時45分頃

こさめけつこう こうてんえんき えんき ばあい がつ にち にちようび
※小雨決行。荒天延期（延期の場合9月10日（日））

ば しょ けんりつち がさきさとやまこうえん
場 所：県立茅ヶ崎里山公園

しゅ さい ちがさきしかんきょうせいさくか
主 催：茅ヶ崎市環境政策課

きょう さい かながわけんこうえんきょうかい おだきゅう
共 催：神奈川県公園協会・小田急ビルサービスグループ

きょう りよく やなぎやと しぜん まな かい
協 力：柳谷の自然に学ぶ会

たいいん 隊員ネーム (ニックネーム)	す かんが 好きなニックネームを考えてきてね。
---------------------------	----------------------------

ようこそ！

さとやま

たい

里山はっけん隊！へ

さとやま たい へいせい ねんど かいさい おやかさんがた
「里山はっけん隊！」は、平成20年度から開催している、親子参加型の
たいけんがくしゅう ねん ぜん かい し き さとやま おとず
体験学習イベントです。2年を1サイクルとして全4回、四季の里山を訪れ、
しぜんかんさつ とお ちがさき すば さとやま しぜん
自然観察とワークショップを通して、茅ヶ崎の素晴らしい里山の自然につい
て、たくさんの「はっけん！」をしてきました。

れいわ ねん がつ だい き さとやま たい
令和4年12月からスタートした第8期の「里山はっけん隊！」は、これまで
ふゆ がつ はる がつ なつ がつ かいさい こんかい あき さいしゅうかい
冬(12月)・春(4月)・夏(7月)に開催し、今回の秋が最終回となります。

ことし なつ あつ あき じっかん こよみ
今年の夏はとっても暑く、まだまだ秋の実感はないかもしれませんが、暦
うえ あき みの きせつ むか た さんさく し き
の上ではすでに秋。実りの季節を迎えた田んぼを散策して、四季のうつろい
かん
を感じてみましょう。

さっし どうじつ も もの し
この冊子では、当日のスケジュールや持ち物のほか、知っておくと「はっけ
たの しょうかい
ん！」がより楽しくなるポイントなどを紹介しています。

よしゅう
ちょっと予習して、たくさんの「はっけん！」をしてみましょう♪

どうじつ あ たの
それでは、当日お会いできるのを楽しみにしています。

さとやま たい いちどう
里山はっけん隊！ スタッフ一同

里山はっけん隊！のスケジュール (当日の状況で変更する場合があります)

9:10	しゅうごう けんりつちがさきさとやまこうえん さと いえ まえ 集合(県立茅ヶ崎里山公園「里の家」前) オリエンテーション
9:40~10:10	た た ミッション① 田んぼを知ろう(田んぼ)
10:20~10:40	しっち ほぜんかつどう はたけ むら しっち ミッション② 湿地の保全活動(「畑の村」の湿地)
10:40~11:20	い かんさつ はたけ むら しっち ミッション③ 生きもの観察(「畑の村」の湿地)
11:20	はっぴょう はたけ むら しっち 「はっけん！」の発表・まとめ(「畑の村」の湿地)
11:45頃	かいさん 解散

しゅうごうばしょ さと いえ
集合場所:「里の家」



もよ ちゅうしゃじょう
最寄り駐車場は
きたちゅうしゃじょう
「北駐車場」です
りょうじかん じ むりょう
(利用時間9時～、無料)

さとやま たい い まえ じゅんぴへん
里山はっけん隊！へ行く前に① ～準備編～

ふくそう

服装

なが なが ぼうし なが
長そで 長ズボン 帽子 長ぐつ

しょくぶつ むし えだ きず ふせ かなら
 植物のカブレ、虫さされ、トゲや枝による傷を防ぐため、必ず
 なが なが き よこ ふくそう なが
 長そで、長ズボンを着ましょう。汚れてもよい服装で、長ぐつも
 は ぼうし わす
 履いてきてね。帽子も忘れずに！



も もの

持ち物

ぐんて すいとう
タオル 軍手 水筒

★あると便利なもの

みずバ かつどうよう すなあそ つか こがた おーけー
スコップ(水辺の活動用。砂遊びなどに使う小型のものでOK！)

むしと あみ むし つ ようき こんちゅう かんさつよう
虫取り網 虫かご ふた付き容器(昆虫などの観察用)

しっち がいらいしゅぬ しんばい かた
マスク(湿地で外来種抜きをするため、アレルギーが心配な方)

そうがんきよう ばい しきもの ぶくろ
双眼鏡(7～8倍がベスト) 敷物 ビニール袋

あまぐ あめ ばあい ちゃくよう ばんそうこう
雨具(雨の場合はレインコート着用) 絆創膏など

こころえ

心得！

1. リーダーの言うことを良く聞いて観察しよう。
2. 勝手に田んぼや畑には入らないようにしましょう。
3. 踏み荒らさないように、なるべく道を歩こう。
4. ごみは必ず持ち帰ろう。
5. 危険なものには触らないようにしましょう。
6. 公園内ではっけんした動植物は、許可なくもち出さないようにしましょう。

さとやま たい い まえ よしゅうへん
里山はっけん隊！へ行く前に② ～予習編～

さとやま
里山ってどんなところ？

さとやま にんげん むかし てい つく あ みぢか しぜんかんきょう
 里山は、人間が昔から手入れをしながら作り上げた、身近な自然環境で
 むかし にんげん さとやま た もの みず ねんりょう せいかつ ひつよう
 す。昔から人間は、里山のめぐみから、食べ物や水や燃料など、生活に必要
 なものをいただき暮らしていました。里山では、人間が水路を開き、田んぼ
 はたけ たがや ぞうきばやし てい しよくづつ こんちゅう ことり
 や畑を耕し、雑木林の手入れをすることで、さまざまな植物や昆虫、小鳥
 など、たくさんの生きものが生きられる環境が保たれてきました。

自然の中には人の手で
 いろいろな生き物が暮らせる
 環境が保たれてきた
 ところがあるんだ。

たとえば
 里山の自然ね。

でも、
 化学肥料や石油、
 石炭などの普及で
 里山の雑木林を
 使わなくなったのね。

里山は人の手が
 かわることで、
 いろんな植物が
 育つ環境になるんだ。

人の手がかわった明るい森

林床にいろんな植物

ほったらかしの暗い森

林床はアズマネザサなどでおおわれ、
 植物の種類が少ない

しゅってん
 出典：こどもエコクラブホームページ

さとやま たい い まえ よしゅうへん
里山はっけん隊！へ行く前に② ～予習編～

たい ちが さ き さ やま こうえん
「はっけん隊！」のフィールド、「茅ヶ崎里山公園」

さとやま たい かつどう けんりつ ち が さ き さ やま こうえん
「里山はっけん隊！」の活動フィールドは、県立茅ヶ崎里山公園です。

こうえんない た は た け ぞう き ば や し み ず べ さ と や ま ふ う け い
 公園内には、田んぼや畑、雑木林や水辺などからなる里山の風景が

ひろ ひろ かん ぎ ょう く あ
 広がっていて、ちがった環境が組み合わさることで、

い は く
 たくさんの生きものが育まれています。

し っ ち た
湿地(田んぼ)



く さ ち
草地



ち くりん
竹林



は た け
畑



ぞう き ば や し
雑木林



さとやま たい い まえ よしゅうへん
里山はっけん隊！へ行く前に② ～予習編～

さとやまこうえん

里山公園があるのは「柳谷(やなぎやと)」

ちがさき ほくぶ ふじさわし せいほくぶ いったい むかし
 茅ヶ崎の北部から藤沢市の西北部にかけての一带は、昔は九十九谷戸(く

じゅうくやと)と呼ばれるほど大小数多くの「谷戸(やと)」がありました。

やと しやめんりん ていしっち たにじょう ちけい じゆりん くさち
 谷戸というのは、斜面林と低湿地などからなる谷状の地形で、樹林や草地、
 しっち さいりゆう たよう い せいぞく せいいくかんきょう さとやま
 湿地、細流などが多様な生きものの生息・生育環境となっています。里山

こうえん やなぎたに やと やと
 公園がある「柳谷」もそんな谷戸のひとつ。かつて、たくさんあった谷戸は、
 どうろ う た おお いぜん すがた うしな
 道路がつくられたり、埋め立てられて、その多くが以前の姿を失ってしま

いましたが、柳谷の大部分は里山公園に含まれ、自然環境上重要なエリア

さとやまほぜん ほぜん
 は里山保全エリアとして保全されています。

ちがさき しぜん し ひと
 茅ヶ崎の自然をもっと知りたい人は、

ちがさきまる はっけんはくぶつかん どうが
 「茅ヶ崎丸ごとふるさと発見博物館」の動画がおすすめ。

まるはくていーびー ちがさき しぜんにゆうもん
 「Maruhaku TV」の「茅ヶ崎の自然入門」をチェックぞよ！



ちがさきまる はっけんはくぶつかん
 「茅ヶ崎丸ごとふるさと発見博物館」



まるはくていーびー
 「Maruhaku TV」
 ちがさき しぜんにゆうもん
 「茅ヶ崎の自然入門」は
 ←こちらから！

さとやま たい れいわ ねんど あきへん
里山はっけん隊！ ～令和5年度 秋編～

あき た い
ミッションその① 秋の田んぼで、生きもののつながりはっけん！

こんき たい だい かいめ ふゆ まいかい た ある
 今期のはっけん隊では、第1回目(冬)から毎回、田んぼのあぜを歩いて、
 い しょくぶつ
 生きものや植物をはっけんしています。

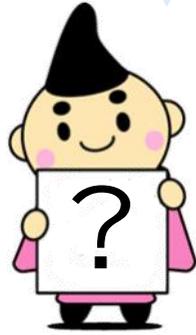
た せいぶつたようせい ほうこ い い かか
 田んぼは、生物多様性の宝庫と言われ、たくさんの生きものたちが、関わり
 あ も ゆた せいたいけい はぐく
 り合いを持ちながら、豊かな生態系を育てています。

がつ はじ むかし こよみ い
 9月の初めは昔の暦で「禾乃実(こくものすなわちみのる)」と言われる
 じき やなぎやと た がつ なか みの いなほ こがねいろ そ
 時期で、柳谷の田んぼでは、9月の半ばに、実った稲穂が黄金色に染まる
 しゅうかく きせつ むか あき た いね た むし むし た
 収穫の季節を迎えます。秋の田んぼでは、稲を食べる虫、その虫を食べる
 むし とり しょくもつれんさ み い であ
 虫や鳥といった食物連鎖が見られます。どんな生きものに出会えるか、
 たの
 楽しみですね！

いなほ い
稲穂にも生きものがいっぱい！
 こんかい つか
 今回は、ひみつアイテムも使って、
 ちい かんさつ
 小さい生きものを観察するぞよ。
 た いっしゅう き
 田んぼを一周したら、気になった
 い おし
 生きものを教えてね！



ぜんかい かんさつ なつ た
 前回 観察した夏の田んぼ



観察のポイント
 いなほ むし
 ・稲穂にはどんな虫がいたかな？
 うご
 ・どんな動きしていたかな？
 おおいそ うご
 大急ぎで動く、じっとしている など



さとやま たい れいわ ねんど あきへん
里山はっけん隊！ ～令和5年度 秋編～

ちから あ しっち まも
ミッションその② 力を合わせて湿地を守れ！



なつ はたけ むら しっち
 夏の「畑の村」の湿地

さとやま たい い かんざつ はたけ むら しっち やなぎやと
 里山はっけん隊！で生きもの観察をする「畑の村」の湿地は、柳谷の
 しゃめんりん しほ みず わ で ばしょ しっち きんねん
 斜面林がたくわえた「絞り水」が湧き出る場所です。この湿地は、近年、
 かんそうか すず みず み きちよう い
 乾燥化が進み、きれいな水があるところでは見られない貴重な生きもの
 す かた ほぜんかつどう
 が住みにくなくなりましたが、ボランティアの方たちの保全活動により、
 せいぶつたようせい かいふく きざ み
 生物多様性の回復の兆しが見えてきています。

わたし さとやま たいいん がいらいしゅ む と
 私たち里山はっけん隊員も、ボランティアの一員として、外来種の抜き取り
 すいろ てい しっち い ほぜん
 りや水路の手入れなどで、湿地の生きもの保全を行います。

くんて ながくつ ようい しんばい かた
 (軍手と長靴を用意してね！アレルギーが心配な方はマスクも)



セイタカアワダチソウ(外来種)は、
 がつころ む しゅし
 9月頃に抜きとると、種子による
 はんしよく ふせ
 繁殖を防げるんですって♪



がいらいしゅ にんげん かつどう せいそく ばしょ も こ どうしよくがつどう
 ※外来種: 人間の活動によって、それまで生息していなかった場所に持ち込まれた動植物等

さとやま たい れいわ ねんど あきへん
里山はっけん隊！ ～令和5年度 秋編～

しっち くさち い
ミッションその③ 湿地や草地で生きものはっけん！

みの きせつ むか あき さとやま み
実りの季節を迎えた秋の里山、見るだけなんて、もったいない！

き にお ふ あき たいかん
「聴いて」「匂って」「触れて」、秋を体感してみよう！

たいいん かんさつ しょくぶつ いちどみ
リピーターの隊員は、これまでに観察したことのある植物をもう一度見て
は いろ はな み へんか ちゅうもく
葉っぱの色や、花や実の変化に注目してみよう。

しゃしん と ぜんたい と むし と
スマホで写真を撮るときは、全体がわかるように撮るといいよ。虫を撮る
むし しょくぶつ と なまえ し
ときは、その虫がとまっている植物がわかるように撮ると、名前を知る
て
手がかりになることもあるよ。

かんさつ さつえい め たか か
観察するとき、撮影するとき、“目の高さ”を変えてみるのもグッド！
しょくぶつ した のぞ さか しゃしん と
植物を下から覗いてみたり、スマホを逆さまにして写真を撮ると、いつもと
ちが
違ったはっけんがあるかもしれないよ。

くさばな は み にお か にお かんそう い
草花や葉、実の匂いを嗅いで、どんな匂いがしたか感想を言ってみよう。

★こんなのいるかな？ どこにいるかな？ なにしてるかな？



しぜんかんさつ
自然観察ではスマホアプリ「バイオーム」を
つか
使ってみるよ。

つか かた ほごしゃ かた いっしょ べっし
アプリの使い方は、保護者の方と一緒に、別紙で
よしゅう
予習しておいてね。

ちから
みんなの力で
い かんせい
生きものマップを 完成させよう

さとやま たい たいいん み
里山はっけん隊！では、隊員みんなが見つ
けた「はっけん！」を、スタッフが「まとめ ノー
さっし くぼ
ト」という冊子にまとめて、お配りしています。



まとめノート (冬)

さっし けいさい い
冊子に掲載の「生きものトーク」は、はっけん
たい とうじつ と しゃしん み
隊！当日にみんなが撮った写真を見ながら、
やなぎやと しぜん まな かい
柳谷の自然に学ぶ会のリーダーたちと、
しゃくしょ けいしき
市役所のスタッフがトーク形式でコメントする
たの よ もの
楽しい読み物。



生きものマップパネル (冬・春)

しゃしん い
そのほか、みんなの写真をアルバムにした「生
いきものコレクション」と、イラスト入りの「生きも
い
のマップ」を掲載しています。

い しゅってん
「生きものマップ」はパネルにまとめて、イベントなどにも出展。これまで
ふゆ はるへん かんせい なつへん あきへん じゅんじ さくせいよてい
に、冬・春編のパネルが完成し、夏編・秋編も順次、作成予定です。

あつ じゅうじつ い
みんなの「はっけん！」がたくさん集まれば、より充実した「生きもの
マップ」ができあがるので、たくさん「はっけん！」してくださいね♪

い がつ かいさい
生きものマップのパネルは、11月に開催の

かんきょう しゅってんよてい
ちがさき環境フェア2023にも出展予定ぞよ。

かんきょう し さいご み
環境フェアのお知らせは、最後のページを見てね！





かんきょう さんか
ちがさき環境フェア2023に参加しよう！

ちがさき環境フェアは、大人から子どもまで楽しみながら未来の暮らしと地球環境のために自分でできることが発見できるイベントです。

今年は、11月12日(日)に開催します。スペシャルイベントでは、テレビで活躍中のくぼてんきさん(気象予報士・防災士)による「地球温暖化」についての親子イベントを開催します！

他にも、わくわく環境教室やワークショップ、パネル展などたくさんのコーナーがあります。ぜひご来場ください。



Check ↑



くぼてんきさん

里山はっけん隊！リーダーの皆さん(柳谷の自然に学ぶ会)は、1月に1回、植物調査を行い、貴重な植物の保全活動(近くの草刈り、枝落としなど)を行っています。

毎月開催している自然観察会に参加すれば、おなじみの達人たちの

案内で、柳谷がもっと身近に感じられるよ！

次回の観察会は、9月24日(日)10時から12時

テーマは「秋の生きものを見よう」パークセンター前集合/当日受付(事前連絡不要)



「柳谷の自然に学ぶ会」の活動に参加したい人は、事務局長の白田さん(0467-88-5586)、会長の野田さん(0467-51-8489)に御連絡を。